

令和6年度 国産材の安定供給体制の構築に向けた 近畿中国地区需給情報連絡協議会

■ 日 時：令和7年1月20日（月）13:30～16:00

■ 場 所：【オンライン】Zoomミーティング

■ 参加者：別紙1のとおり

■ 議事次第

1. 開 会

2. 挨拶： 西垣 泰幸 近畿中国地区需給情報連絡協議会 会長
（西垣林業株式会社 会長）

3. 趣旨説明： 林野庁

4. 議 事

（1）木材需給の動向と見通しについて【資料1、2】

- ① 林野庁からの情報提供
- ② 事業者からのコメント
- ③ 意見交換

（2）木材取引の現状と再造林の確保に向けた取組について【資料3】

- ① 林野庁からの情報提供
- ② 事業者からのコメント
- ③ 意見交換

（3）公正取引委員会からの説明【資料4】

（4）その他【資料5】

■ 配付資料

資料1：木材需給動向について（近畿中国地区）

資料2：木材の需給見通しについて

資料3：木材取引の現状と再造林の確保に向けた取組について

資料4：優越的地位の濫用規制・下請法の概要等について
（公正取引委員会）

資料5：木材需給情報の共有のあり方について

(参考資料)

参考1：地区別需給情報連絡協議会アンケートとりまとめ

参考2：持続可能な木材供給に向けて

参考3：ここから始める価格交渉（中小企業庁パンフレット）

参考4：林野庁施策関連資料

参考4-1：林野庁令和7年度当初、令和6年度補正予算について

参考4-2：非住宅分野での木材利用の一層の促進について

参考4-3：改正建築基準法の施行について

参考4-4：改正物流効率化法の施行について

参考4-5：改正クリーンウッド法の施行について

参考4-6：木材産業における外国人材の活用について

参考4-7：木材産業における作業安全について

参考4-8：木材産業における火災の未然防止について

令和6年度 国産材の安定供給体制の構築に向けた近畿中国地区需給情報連絡協議会 議事詳細

所要時間 (150分)	議 事
2分	1. 開会
3分	2. 挨拶 ・近畿中国地区協議会会長から挨拶
3分	3. 趣旨説明（林野庁） ・本協議会の趣旨、今年度のねらい等を説明
10分	4. (1) 木材需給の動向と見通しについて ① 林野庁からの情報提供 ・資料1により、近畿中国地区の木材需給動向等を説明 ・資料2により、事前のアンケートに基づく各地区の需給見通しを説明
10分	② 事業者からのコメント ・川上、川中の構成員（各2者程度）から、近畿中国地区の需給見通し等について補足
40分	③ 意見交換 ・自由討議
10分	(2) 木材取引の現状と再造林の確保に向けた取組について ① 林野庁からの情報提供 ・資料3により、木材取引の現状に係る事前アンケートの結果及び再造林の確保に向けた取組について説明
10分	② 事業者からのコメント ・川上、川中の構成員（各2者程度）から、事前質問について回答
40分	③ 意見交換 ・自由討議 ※ 事前質問については別紙2のとおり
10分	(3) 公正取引委員会からの説明 ・資料4により、公正な取引に係る仕組みや価格転嫁の重要性等を説明
5分	(4) その他 ・林野庁から、資料5により、今後の木材需給情報の共有のあり方について説明
5分	全体総括 ・会議全体について質疑応答 ・座長、協議会会長、林野庁からコメント
2分	閉会

令和6年度 国産材の安定供給体制の構築に向けた近畿中国地区需給情報連絡協議会
構成員名簿 (順不同、敬称略)

分野	所属	役職	氏名	出欠
学識経験者	京都大学 フィールド科学教育研究センター	講師【協議会座長】	坂野上 なお	出
森林組合	奈良県森林組合連合会	参事兼総務課長	西本 隆晃	出
	鳥取県森林組合連合会 事業部	部長	古都 誠司	出
	山口県森林組合連合会 業務部	部長	森田 博之	出
素材生産	大林産業株式会社	代表取締役	大林 真信	出
	株式会社八木木材	取締役	八木 数也	出
	株式会社山長商店 素材生産部	課長	楠本 基博	欠
木材加工	院庄林業株式会社 営業部		小西 陽平	欠
	株式会社オロチ	代表取締役 (代理: 総務部 部長)	相見 晴久 (渡辺 教夫)	出(代理)
	中国木材株式会社	経理部 兼 山林事業部 副本部長	荻原 直樹	出
	日新林業株式会社 原木部	課長	中本 一也	欠
	林ベニヤ産業株式会社	課長代理	志岐 涼	出
	三重県木材協同組合連合会	専務理事	前田 勉	出
	一般社団法人 京都府木材組合連合会	副会長	愛甲 政利	出
	和歌山県木材協同組合連合会	専務理事	堅 一宏	欠
一般社団法人 広島県木材組合連合会	常務理事 (兼) 事務局長	渡邊 幸盛	出	
プレカット	さんもく工業株式会社 木製品部 設計課	課長代理	河本 俊介	出
木材流通	西垣林業株式会社	部長	丸谷 昌之	出
	株式会社大阪木材相互市場 業務部	係長	金田 計示	欠
	真庭木材市売株式会社	代表取締役	山下 薫	出
	住友林業フォレストサービス㈱ 西日本事業部 大阪営業所	所長	末原 正興	出
	物林株式会社 国産材事業推進部 広島営業室	室長 (代理)	湊 秀樹 (倉岡 拓海)	出(代理)
建設	一般社団法人 日本木造住宅産業協会 近畿支部	事務局長 (住友林業株式会社 大阪支店)	西田 勉	出
	一般社団法人 JBN・全国工務店協会	会長 (株式会社安成工務店 代表取締役)	安成 信次	出
	全建総連関西地方協議会・大阪建設労働組合 本部	執行委員長	谷内 邦久	出
建築資材	永大産業㈱ パーティクルボード事業部 西日本営業課【オブザーバー】	課長	瀬戸口 恒夫	出
	日本ノボパン工業㈱ 管理本部資材部 塚資材グループ【オブザーバー】	グループマネージャー	田畑 和寿	欠
製紙・パルプ	王子木材緑化株式会社 大阪支店 営業部 呉出張所	所長	西川 毅	欠
	兵庫パルプ工業株式会社 林材資材部 林材課	課長	臼井 浩平	欠
木質バイオマス発電	株式会社日本海水 電力事業部 発電部	事業部長	谷口 幸久	出
苗木生産	和歌山県山林種苗協同組合 事務局		西田 稔	欠
	岡山県山林種苗協同組合 事務局	事務局長	小椋 秀司	欠
森林整備センター	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター近畿北陸整備局 水源林業務課	水源林業務課長	森 秀紀	出
	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター中国四国整備局 水源林業務課	水源林業務課長	佐々木 紀之	出
森林管理局	近畿中国森林管理局 森林整備部	森林整備部長	石上 公彦	出
都道府県	三重県 農林水産部 森林・林業経営課	課長	川波 寛	出
		班長	水上 知之	出
		係長	東條 美由希	出
		主任	西 健太郎	出
	滋賀県 琵琶湖環境部 びわ湖材流通推進課	主幹	西井 洋平	出
		主査	岡 智也	出
		主任技師	秋山 瑠理	出
	京都府 農林水産部 林業振興課 森林政策・流通係	主任	長尾 光洋	出
	大阪府 環境農林水産部 みどり推進室 森づくり課	副主査	藤澤 尚輝	出
	兵庫県 農林水産部 林務課 木材利用班	木材利用班長	小長井 信宏	出
		農政専門員	岩本 順造	出
	奈良県 環境森林部 県産材利用推進課	係長	谷村 志穂	出
	和歌山県 農林水産部 森林林業局 森林整備課	主査	川畑 洋介	出
		副主査	早津 誠宏	出
	和歌山県 農林水産部 森林・林業局 林業振興課	主査	黒木 健一	出
	鳥取県 農林水産部 森林・林業振興局 県産材・林産振興課	農林技師	木山 恭介	出
	島根県 農林水産部 林業課 木材振興室	課長補佐	越智 俊之	出
	岡山県 農林水産部 林政課	副参事	野上 英孝	出
	広島県 農林水産局 林業課 木材産業グループ	主査	山元 志津	出
	山口県 農林水産部 ぶちうまやまぐち推進課	主任技師 (代理: 主査)	藤村 隼人 (吉田 素子)	出(代理)
報道関係	日刊木材新聞社 大阪支社		末岡 隆文	出
中央団体	全日本木材市場連盟	専務理事	柱本 修	出
協議会事務局	西垣林業株式会社	会長【協議会会長】	西垣 泰幸	出
	西垣林業株式会社	専務執行役員	横谷 圭二	出
	西垣林業株式会社	主事	森脇 優	出

「木材取引の現状と再造林の確保に向けた取組について」に関する事前質問

令和6年度 国産材の安定供給体制の構築に向けた需給情報連絡協議会の議題(2)「木材取引の現状と再造林の確保に向けた取組について」において、以下の点について議論いただきたいと考えていますので、事前のご準備をお願いします。

(木材取引の現状)

1. 近年、木材生産のコスト構造に変化があると感じますか。感じる場合、その内容や要因はどのようなものですか。

例：物流 2024 年問題に伴う物流費の上昇、働き方改革の影響等による人件費の上昇、機械化の推進による生産効率化、原料丸太価格の変化

2. 需給動向や木材生産コスト、世の中の情勢等に変化が生じた場合、販売先に対して価格交渉を行っていますか。行っている場合、どのような工夫をしていますか。

例：燃料費の高騰等のコスト(原価)の変化を客観的なデータに基づいて説明している、安定供給可能など自社の強みを同時にアピールしている

(再造林の確保に向けた取組)

3. 現在の木材価格では、再造林(将来の資源)が確保できないことが懸念されていますが、再造林が確保されるために必要な木材価格の水準は、どの程度と考えますか。

4. 再造林の確保に向けて、取り組まれていること又は必要だと思う取組があれば教えてください。

例：再造林費用を織り込んだ製品価格による取引を行う協定を結んでいる